## 施工計画報告書

				夕	'Ē																		牛	月	H
報告者	工事	·監理者 近氏名	,   1土,	( )級建築士 住所			(	) 登錄 電話者	录 第 <del>5</del> 号	号		セ	メニュ	名・種類	別・集	造工場			産地・種別・塩分量(%)					産地・種別・最 大寸法	
			氏	氏名 建設業の許可(			 )第		 号	使用材	ン	F				一細骨材					─ 粗骨材				
	施住月	工 者 氏名	自住	住所氏名			電話習	\$号	J	料	混材					ー ・ーミクス ィクリート	·	以造会社	上及び工	場名	上事現場ま	での路	主離・所見	要時間	
建築工事名称								1/1					1	•											
建 築 場 所 (地名地番)												番号	打設 部位	打設 時期	リーの程	- F	対 計基準 強度 N/mm²)		呼び強度 (N/mm²)	スラ ンプ (cm)	空気量 (%)	水セラント! (%)	七   単	i位水量 kg/m³)	
建住	<sup>第</sup> 所		È S								調合	周			の種類		11/ 111111 /			(CIII)		( /0 )	+		( /0 )
設住	言 所	十	省名住	( )級建築士 ( 氏名 住所				)登録 第		<b>等</b>	合計画	3 4													
確	認年月	日番		年		月	日	第		号		5 6													
净。	築物の	の概点	14	t地 i積		$\mathbf{m}^2$	建築 面積	$\mathrm{m}^2$	延べ 面積	m	2	打	合計画社 込箇所	番号		•									
Ų		V 1496 3		数	也上 也下	階 階	主要 用途		構造		打 込 計	打打	込容積(	(m <sup>3</sup> )											
	ぶり厚 値( 部仕上 ・ エ		部				しない			こ接 る部分	計画	打:	込方法 定試験[	可数											
		さの最		根板	屋	量外 量外	,	屋内 屋内				容	漬計		普通			m <sup>3</sup>	軽量			m³ 合計			$\mathrm{m}^3$
		c m		はり屋外屋外			上端 屋内			] ]						塩害対策(有・無) ( )調合(W/C %、スランプ cm)									
				耐力壁 屋外 屋内   非耐力壁 屋外 屋内																					
														塩皂	手の要	因(有	• 無)		,	, , -	アルカリ	骨材反応	対策(4	ず・無)	
											劣化対策	(		中の塩分	}			`		)低ア )アル	カリ総量	型セメント 量 kg	、の使用 g/m³		
												(	)その(	<u> </u> 1년 (				)	(	)混合	マメン	トの使用			

注 建築物の工事着手前に2部提出してください。